



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2010~2011)

- ・ **国際協会会長** 『Once More We Stand.「心新に立ち上がろう」』
藤井 寛敏 (東日本区 東京江東クラブ)
スローガン 『Build a Bridge to the Future』
「明日《あす》への橋を架けよう」
- ・ **アジア地域会長** 『Once More We Stand.「心新に立ち上がろう」』
高田 一彦 (東日本区 横浜クラブ)
- ・ **西日本区理事** 『飛翔たとう ワイズスピリットを胸に』
「Forward with Y's men's spirit in our hearts」
仁科 保雄 (京都キャピタル)
副 題 『Let's meet challenge with calmness』 「泰然自若の精神で」
- ・ **六甲部 部長** 『Show Y's care, Sow the seed of Y's』
安行 英文 (さんだクラブ) 「ワイズの心を、ワイズの種をまこう」
- ・ **西宮クラブ 会長 馬場 一郎** 『交わりを大切に、クラブライフをエンジョイしよう』
「Let's enjoy our club life through friendship!」

2010年11月

750号

64期5号

since 1948.5.17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC 締結
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

会 長 馬場 一郎
直前会長 浅野 純一
副 会 長 清水 彬久
書 記 廣瀬 一雄
書 記 阪根 新
会 計 岩田 健司
会 計 足立 康幸
監 事 藤原 百合子
担当主事 三島 浩司
六甲部監事 山口 政紀
部広報主査 浅野 純一
区次期交流 廣瀬 一雄

2010年11月 西日本区強調ポイント “ Public Relations Wellness ” ワイズデーは各部それぞれのイベントでPRされるがYMCAデーとならないように、積極的に「ワイズ」をアピールして下さい。

中原 一晃広報事業主任 (京都ウエストクラブ)

2010年11月第1例会のご案内

日時: 2010年11月19日(金) 午後7時~

場所: 西宮YMCA 保育園3Fホール

ドライバー: 清水彬久メン、藤原百合子メン

1. 開会点鐘 馬場会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読
4. ゲスト紹介 清水彬久メン
5. 食前感謝
6. 会食 一同
7. ゲストスピーチ 西宮市議員 高橋倫恵氏
「西宮市政の課題について」
8. 誕生日のお祝い
9. Y's ニュース・お知らせ 馬場会長
10. YMCA 報告 三島主事
11. 閉会点鐘 馬場会長

今月の聖句

『主はこう言われる。「さまざまな道に立って、眺めよ。昔からの道に問いかけてみよ どれが、幸いに至る道か、と。その道を歩み、魂に安らぎを得よ。」』

エレミヤ書6章16節 清水彬久メン 選

10月 例会出席状況 在籍会員数 19名

第1例会(10.17金) 第2例会(10.1金)

メン 13名 メン 12名

メネット 7名 メネット 0名

ゲスト・ビジター 1名 ゲスト・ビジター 0名

合計21名 make-up 6名 合計12名

出席率100.0%

ファンド・BFの累計

	10月	累計
ニコニコ ファンド	600p	12,929p
Brotherhood Fund	0p	10,500p
使用済み切手	0g	180g

Happy Birthday To You

お誕生日おめでとうございます

11/10 浅野純一メン

11/18 山本容子メネット

1 11/23 阪根 新メン

会長メッセージ

馬場 一郎 会長

じゃがいも、カーニバルお疲れ様でした。心配していたじゃがいもも私の方には、「おいしかった」の感想が入ってきています。じゃがいもは厳しい状況ではありましたが、数量を減らした中で、厳選してよいものを出していただいたようです。十勝ワイズのみなさま、ありがとうございました。

カーニバルも品物は少なかったのですが、ゆったり、ていねいに関わられてよかったです。少なかったにも関わらず、売上は昨年の約10%増となりました。カレーの売上も昨年に対し、こちら約3%の増でした。入場者が昨年より、概算150名増のようで、それぞれ売上に反映されたみたいです。のみの市、カレーとワイズの働きがカーニバルの収益の大きな部分を担っています。ありがとうございました。

大きな2つのプログラムを終え、次はチャリティーランです。よろしくをお願いします。

また、10月の第2例会で、新入会員候補者の推薦をいただき、具体的なアプローチを話し合いました。引き続き、個別の状況を話し合いながら、一人ずついろんなアプローチで関わっていかれたらと思います。どうぞよろしくお願いします。

10月例会報告

ドライバー 岩田 健司メン

馬場 貴英メン

10月第1例会は、水野雄二総主事をお迎えし、『神戸YMCA125周年、過去・現在・未来』についてお話し頂きましたが、現在については余り触れられずに神戸YMCA創立から黎明期と西宮のスタッフ時代を懐かしくお話しされました。

1886年(明治19年)神戸基督教徒青年会(YMCA)発会式に始まり、青年会、英語学校、教会を通じてYMCA運動は脈々と受け継がれ、1902年(明治35年)会館建築計画が策定され、募金活動が開始。

1907年(明治40年)ヴァーリング・ウィンチェル・ヘルム氏が神戸YMCA土地購入援助に派遣され、血の滲むような募金活動の末、1913年(大正2年)に第1期会館が完成し、現在の会館は第4期となる・・・。

お話の後、神戸YMCAの現状の課題や運営方法についての質問やら心配が次々に飛び出し、西宮クラブらしい雰囲気の例会となりました。

その後、125周年記念事業への協賛要請(長井実行委員長)、西宮Yファミリープログラムへの協力金を野村主事へ(馬場会長)、西宮Yカーニバル(馬場(貴)実行委員長)、神戸Yチャリティーゴルフとじゃがいも&かぼちゃ(瀧ファンド委員長)等のお知らせがあり閉会となりました。

7月に続き今年度2回目の100%達成(メークアップを含む)の例会となりました。

じゃがいも&かぼちゃ作戦

ファンド委員長 瀧 浩一メン

恒例のじゃがいも&かぼちゃ作戦を皆様のご協力により無事に終わることができました。

10月8日(金)夕方に十勝より我が家に到着。早速、宅配便や配達の段取りをし、9日(土)と10日(日)の二日間ではほぼ配達を完了し、一部の配達漏れと不在宅は11日(祝)に配達完了。今年は、夏の異常気象により予定より40%減の数量の為に、販売と配達はスムーズに終わることができました。

が、ファンド不足の問題が...。ほんの一部は玉ねぎでカバーです。

十勝への労いと買って頂ける方々への感謝！
また自然の恵みへの感謝！そして会員へ感謝！

詳しい会計報告は次回にし、出来るだけ早く十勝への支払いをしたいと考えていますので、集金をどうぞ宜しくお願い致します。

西日本区だより4

2011～12 交流事業主任 廣瀬 一雄メン

10月3日の日曜日、第15回びわこ部部会がウッドィパル余呉という素敵なアウトドア施設で開催されました。朝9時から受け付けが始まるということで、メネットと長浜で前泊をいたしました。

第一部式典では江畑びわこ部長の開会点鐘にはじまり、来賓祝辞に滋賀YMCA理事長の堀江宏メンのご挨拶があり、閉会点鐘直前には藤井長浜市長が見えられました。第二部講演の“淀川源流の地「余呉」の自然環境とその保全”がはじまる前にわが西宮クラブからの出席者・小野メンがこられました。東海道53次を歩いておられるメンらしくJR「余呉駅」から徒歩にて部会会場まで。



第一部式典でのびわこ部のパナーセレモニー風景
舞台前には浅岡次期理事、メネット、堀江美美メン

第三部のお楽しみコーナーでは私は大グラウンドゴルフ大会に、メネットはドライフラワーリース手作りに参加。そしていよいよ第四部の懇親会・バーベキュー。オープニングは女性7人のベンチャーズコピーバンド。食事では十二分過ぎるほどの食材と飲み物が・・・
私たちのテーブルには広島クラブの伊藤進メン、大阪ヴェクセルクラブの松本武彦メンなどの皆さんと。

二百名以上の多数の参加者と盛り上がりを見た部会もいよいよフィナーレ。参加者の皆さんとの琵琶湖周航の歌の大合唱で手をつなぎ、まるで琵琶湖を輪で囲むように別れをおしみつ閉会となりました。



熱あつカップルの元理事のお二人と皆さんと・・・

長浜からの帰路途中、近江八幡で小休止。浅岡メン・メネット、坂井メン、大田メンそして安田メンののど自慢を拝聴させて戴き、名残は尽きない琵琶湖路を後にし帰西しました。

数日後、次期理事事務局長の安田メンから次期事業主任方針とプロフィール提出の依頼メールが到着。10月10日がシメ。9月の役員会でお聞きはしていましたが、すっかり失念。当方のジャガイモ配達や孫の運動会に参加で遅延の言い訳とお願い。やさしいメンのことで快諾を頂戴しましたが、役員プロフィールのYMCA歴での記載では神戸Yの本部事務局藤井さんのお手を煩わせました。

新シリーズ

神戸YMCA創立125周年記念事業を成功させよう

125年を振り返って

(その4)

125周年記念事業実行委員長



長井 慎吾メン

125周年に際し活動
の原点を振り返るため、

神戸YMCA125年の先達の偉業をレビュー
しています。

第4回は戦争による痛手です。先日、水野総主
事の講話を聴いた際に、現神戸YMCAの会館
の前に以前の会館の礎石が展示してあるとお聞
きし、このことを初めて知りました。会館の前
の鐘と一緒に1期、2期の礎石がありました。
2期の会館は1921年に竣工し、赤レンガの
青年会館として長年神戸市民に親しまれたとあ
ります。太平洋戦争末期の神戸YMCAは運営
困難を極めていました。

1944年10月以来空襲が益々熾烈を極め、
会員部の集会はほとんど不可能となり、主事な
ど主要幹部は諸事情で不在、定期理事会も開催
不可能となり戦時状態の遂行を待つのみとなれ
り。とあります。参考までに、会員数は193
6年に735名、1939年に583名、19
42年に420名、1945年は221名と戦
況の悪化に伴い明らかにYMCAは衰微してい
きました。青年会館は軍需工場に貸与され、1
945年3月16日の神戸大空襲ののちは軍隊
に占拠されてしまい、神戸YMCAは機能を全
く停止されてしまいました。これに追い打ちを
かけるかのように、6月5日の空襲によって第
二期会館は全館を焼失します。この時、会館の
正面玄関上部の「YMCA」の文字の刻みこま
れた石だけが、奇跡的にそのままの形で残った。

あたかも、「ここがYMCAなんだぞ!」と
自らの存在を誇示するかのよう。本城敬三
と長谷川滋の唯二人の主事は、多くの事業と
人々の出会いを感慨を持って心に深く刻みな
がら、この会館の最後を茫然と見送ったこと
であろう。とあります(神戸とYMCA百年
より)その石がこの石かと歴史の重みを感じ
ながら見入りました。

その後、いち早くYMCAは焼け残った向か
いの神戸教会を基盤として、あたかも不死鳥
のごとく羽ばたくこととなります。

リーダー会だより

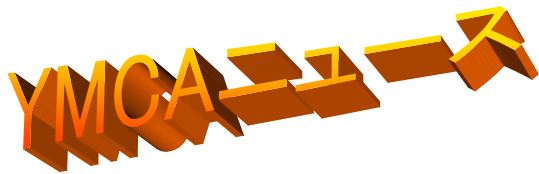
西宮・宝塚YMCAリーダー会 さかもと あきこ 坂本 晃子さん

いつも西宮・宝塚YMCAリーダー会をご支
援いただきありがとうございます。

10月10、11日にトムソーヤは、明石
へ魚釣りキャンプに行ってきました。10日
は、たこフェリーに乗って淡路島で魚釣りを
したのですが、あまり釣れず、子どもたちも
残念そうでした。明石市立少年自然の家に泊
まり、キャンプファイヤーでは、6年生が火
を付けてくれました。他にもゲームをして友
だちやリーダーと楽しそうに過ごしました。

12日は明石で魚釣りのリベンジをしました。
前日が嘘のようにイワシなどがたくさん釣れ
て、釣れた時の子どもたちの姿は本当に嬉し
そうでした。釣れた魚は、から揚げにして食
べました。子どもたちのキラキラした姿を見
る事ができ、本当に楽しい時間を過ごせまし
た。

17日には、西宮YMCAカーニバルがあ
りました。来てくれた人たちは、ゲームをし
て遊んだり、たこ焼きや焼きそばを食べての
んびりしていました。抽選会での盛り上がり
は想像以上にすごかったです。来てくれた人
の笑顔を見て、これまで他のリーダーたちと
頑張ってきた良かったと思います。また、たく
さんの方々の協力があつたからカーニバルが
できたのだと思っています。これからも子ども
たちの笑顔を見る事を楽しみにしたいと思っ
ています。今後とも、宜しくお願いします。



西宮YMCA 三島浩司メン

今夏の酷暑の影響により、野菜が非常に高くなっているようです。このような影響は人間だけではなく、熊や猪や鹿などの野生動物などにも同様で、山のどんぐりなどが不作となり、人間の生活空間へ出没せざるを得なくなっているため「駆除」されるという悲しい事態となっています。先日、山本メンより情報の発信をいただきましたが、日本熊森協会では、このような事態を受け、現在どんぐり集めを行っているとのこと。西宮市内の民間保育所・園でも子ども達と共にどんぐり集めに協力をと動き始めています。YMCAでも出来ることから始められればと思っています。

10月17日には、西宮YMCA・西宮YMCA保育園カーニバルを開催しました。多くのYMCA会員や保育園児、保護者、関係業者、また、ユースリーダー、ワイズメンなど、多くの方々にご協力いただきながら準備を進め、当日はすばらしいお天気の下、750名余りの来場者を迎えて楽しい一日を過ごすことが出来ました。



中庭でのリーダーによるゲーム進行

サポートプログラムの子供達による焼きそばやヨーヨー釣り、ユースリーダーによるゲームコーナーやステージ、たこ焼きなど。またサッカークラス講師による唐揚げやアプレントイス(中高生)メンバーによる綿菓子、保育園職員と保護者によるうどん、そして、

ワイズメン、メネットによるカレー、のみの市等々。残念ながら、今年のはみの市の物品の集まりが芳しくなく、少しさびしい市となりましたが、最後のお楽しみ抽選会では、皆さん大いに盛り上がり、ホテルの宿泊券や自転車などの景品を獲得されました。元メンバー、リーダーOB O Gや保育園の卒園児等、懐かしいお顔にもたくさん出会うことが出来、カーニバルが国際協力募金等へのチャリティーと共に、出会い、再会、そして交わりの場としても大きな役割を果たしていることを改めて実感した一日でした。ご支援、ご協力いただき、ありがとうございました。



カレーはここ!



子供たちのゲームコーナー

11月3日には、神戸YMCA全体での大きなイベントである第13回チャリティーランが行われます。また、更に大きな出会い、再会、そして交わりの場となることを願いつつ、ご支援、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

今後の予定

1)第13回神戸YMCAチャリティーラン
「心身に障がいのある子どもたちのために」をモットーに毎年継続されてきたチャリティーランは多くのランナーをはじめ、多くのボランティアによって支えられているイベントとなりました。秋の一日をしあわせの村で共に汗し、共に楽しんで過ごしませんか。

日程：11月3日(水・祝)

時間：9:00～16:00

場所：しあわせの村(神戸市北区)

2) 余島60周年記念礼拝

日時：11月13日(土) 16:00～

場所：日本基督教団「神戸教会」

3) 世界YMCA・YWCA合同祈祷週

(11月14日～20日)

テーマ：「女性が創りだす安全な世界」

YMCA・YWCA合同礼拝

日時：11月16日(火) 9:00～

場所：神戸YWCA会館

奨励：入江明美さん

(ボランティアケースワーカー)

入江明美さんは、1980年からボランティアケースワーカーとして釜ヶ崎で労働者の声を聞く活動をされています。

4) YMCAセミナー

テーマ：「生きづらさ」を持ちよって

「生きる喜び」のわかちあいへ

日程：11月27日(土)

時間：14:00～16:30

場所：賀川記念館

詳細はまた改めてご案内いたします。

西宮YMCA保育園だより

三島浩司メン(保育園園長)
(西宮YMCA保育園だより10月号より)

10月の主題：やってみる

9月は、すずらん組からゆり組まで、すべての子ども達と共に、「運動会」を行いました。「運動」をするのがまだまだ難しい0歳から運動会に参加する保育園は、さほど多くないようです。運動会のプログラムを検討する際、日常生活の中での子ども達の発達の様子を見ながら子ども達に「何をさせるか。」ではなく「何がしたいか。」という視点で考えています。これは、子ども達が「させられる。」のではなく、「しよう!」と思って自らの意思でお友達やお

うちのひと「いっしょに運動会を楽しむ」ことが出来るようにとの願いからです。すずらん組やたんぽぽ組、の小さな子ども達はおうちの人と一緒に楽しいことをしたいという気持ちが満たされることを大切にしています。幼児クラスになるとルールのあるものを楽しむことが出来るようになります。このように、成長と共に少しずつ能力や興味変化していきます。この違いを大切にしながら、0歳からの運動会を行っています。この運動会で、一人一人の子ども達が持てる力を発揮して様々なことに挑戦し、大きく成長しました。この夏は厳しい暑さが続き、遊びや生活の面でも様々な制約をしていました。随分過ごしやすくなったこの季節、遊びや生活の中で、また、園内や園外でと多くの機会を活かし、子ども達が「やってみよう!」と自らの意思で、またお友達と一緒に動け出す機会を増やしていこうと思います。運動会に負けないご声援をお願いいたします。

先日、旧友たちと久しぶりに集う機会がありました。高校生の娘が学校が面白くないのでやめたいと言っている。母親が癌で手術を受けたが手の施しようがなかった。等々、久しぶりの再会の場が、いつの間にか悩み相談会になり、それぞれが抱えている悩み事や心配事を吐き出していました。私たちは、悩み事や心配事があると心をふさぎ、立ち止まってしまいます。空を飛んでいる鳥が明日の食べ物心配をしているのでしょうか。また野に咲いている花が明日には風で散らされてしまうかもしれないなどと心配しているのでしょうか。どちらも今、この時を懸命に生きています。そして、そのような鳥や野の花をも神様は愛してくださっています。

マザー・テレサは「(神様の)御心のままに」という言葉をよく口にされていたそうです。空の鳥や野の花のように、神様の大きな愛の内にあることを覚え、「御心のままに」歩んで行くことができればと思います。

10月聖句：空の鳥をよく見なさい。

(マタイによる福音書6章26節)

音を重なる日々は心を重なる日々に46



楽団あぶあぶあ&ミュージカルチーム
 LOVE 代表ひがしの ようこさん
 音を重なる日々は心を重なる日々に -
 46 今月もお休み
 演 浩一メン

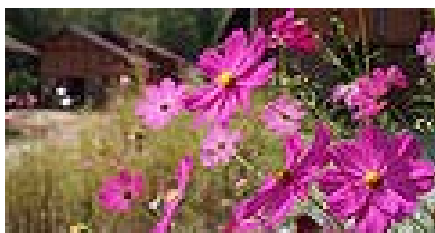
第29回定期演奏会延期のお知らせ

先月お知らせ致しました2010年11月7日(日)東灘区民センター「うはらホール」にて開催予定の標記演奏会は出演者体調不良の為開催は延期されることになりました。

ワイズニュース 馬場 一郎 会長

1. 11月3日(祝)はチャリティーランです。ルール変更があるようですが、西宮のチームワークで今年もがんばりましょう。今年も2チームエントリーします。また、例年通り、カレーの販売もありますのでどうぞよろしくをお願いします。

2. 11月の例会は清水メン、藤原メンがドライバーです。清水メンのご推薦で、西宮市会議員で環境関係のNPOの活動も熱心にやられている方です。西宮市の子どもに対する行政施策もお聞きできたら、西宮YMCAの活動にも活かすことができるのではないかなあと思っています。



水の流れるままに35

(俳句) 山野 直行(小野勅紘)

・^{しんそば}新蕎麦や 走る箸打つ 暖簾下

(「新蕎麦」の季節、蕎麦屋では軒先で蕎麦を打っている。その香りに釣られて客が並び戸が開まらない。軒先の席で蕎麦を食べていると秋のさわやかな風が暖簾を打って箸に伝わってくる。そんな風が暖簾だけでなく箸まで打っているようだ。)

・^{コスモス}秋桜や 仮寝の宿の 贈り物

(旅に出て宿の朝、障子を開けると昨夜は暗がりでは分らなかったがコスモス畑が一面に開けている。すばらしい仮寝の贈り物となった。紫にピンクが混じりコスモスのバルトコンペアが続く。)

・回覧板 自分でつける 赤い羽根

(駅頭で女学生がつけてくれた赤い羽根。ちょっと嬉し恥かしながらつけてくれた赤い羽根。そんな光景は少なくなって、マンションでは回覧板が回ってきて「自由に付けて下さい。募金は紙袋に入れて郵便受けに入れて下さい。」とある。誰もつけてくれない。最近では自分でつける空しさがある。もう人目を気にする年代か。)

(近2ヶ月の予定表) 小野メンの力作です

11月(ドライバー:清水、藤原)		12月(ドライバー:山本、海崎)	
日	曜	日	曜
2	火	3	水
3	水	4	木
4	木	5	金
5	金	6	土
6	土	7	日
7	日	8	月
8	月	9	火
9	火	10	水
10	水	11	木
11	木	12	金
12	金	13	土
13	土	14	日
14	日	15	月
15	月	16	火
16	火	17	水
17	水	18	木
18	木	19	金
19	金	20	土
20	土	21	日
21	日	22	月
22	月	23	火
23	火	24	水
24	水	25	木
25	木	26	金
26	金	27	土
27	土	28	日
28	日	29	月
29	月	30	火
30	火	31	水

※ 11月2日(日)は清水、藤原の2チームがドライバーです。
 ※ 11月3日(祝)はチャリティーランです。
 ※ 11月4日(水)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月5日(木)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月6日(金)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月7日(土)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月8日(日)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月9日(月)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月10日(火)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月11日(水)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月12日(木)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月13日(金)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月14日(土)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月15日(日)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月16日(月)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月17日(火)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月18日(水)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月19日(木)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月20日(金)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月21日(土)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月22日(日)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月23日(月)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月24日(火)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月25日(水)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月26日(木)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月27日(金)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月28日(土)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月29日(日)は藤原メンがドライバーです。
 ※ 11月30日(月)は清水メンがドライバーです。
 ※ 11月31日(火)は藤原メンがドライバーです。

メーカーキャップ等にご活用下さい



西宮市会議員
高橋倫恵氏

1962 年 山口県岩国市生まれ。青山学院女子
短期大学卒業後商社、国際援助団体に勤務。

92 年 東京女子大学編入。

96 年 同大学院（修士課程）修了。

96 年 東京より西宮へ転居。震災後のまち
づくり支援活動に関わり、「リサイクル
スペースくるりん」を立ち上げる。

97 年 働く女性、母親の立場から、学童保育
の充実・改善に走り回る。

00 年より男女共同参画を進める「西宮女性
ネットの会」世話人。

02 年 夙川の緑を守るため、市民団体と力を
合わせ、市に働きかける。

03 年 市議選に挑戦し、初当選。
無所属で是々非々による議会活動を貫く。

07 年 市議選で 2 期目当選。

- ・ 年を重ねると心配事が増えるようではありますが、今年のじゃがいもも然りでした。今年のじゃがいも数は減りましたが、十勝より厳選したものを送って頂いたお陰で、クリームも少なく、美味しいじゃがいもとかぼちゃを市価よりも安価に配布できまして胸を撫で下ろしています。とかちワイズの方々にごころよりお礼申し上げたいと思います。（ファド 委員(兼)）
- ・ 急激な冷え込みのために紅葉が北海道から順次進んで来ているようですが、体調管理に万全を期し、チャリティランを思いっきり楽しみましょう。